



## 2023年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2022年10月31日

上場会社名 山洋電気株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6516 URL <https://www.sanyodenki.co.jp/>  
 代表者（役職名） 代表取締役会長（氏名） 山本茂生  
 問合せ先責任者（役職名） 執行役員経営企画部部长（氏名） 岩山昌樹 (TEL) 070-4093-3310  
 四半期報告書提出予定日 2022年11月10日 配当支払開始予定日 2022年12月12日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

## (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	58,836	18.1	6,648	24.8	8,203	48.9	6,254	53.6	6,253	53.6	9,016	76.9
2022年3月期第2四半期	49,799	47.3	5,325	658.8	5,510	810.8	4,072	941.9	4,072	941.4	5,096	128.0
	基本的1株当たり四半期利益				希薄化後1株当たり四半期利益							
	円 銭				円 銭							
2023年3月期第2四半期	516.75				516.61							
2022年3月期第2四半期	336.49				-							

## (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率	1株当たり親会社所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第2四半期	141,627	88,957	88,946	62.8	7,343.30
2022年3月期	128,667	80,655	80,645	62.7	6,663.82

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	-	55.00	-	60.00	115.00
2023年3月期	-	65.00	-	-	-
2023年3月期(予想)	-	-	-	65.00	130.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	120,500	19.2	14,200	29.4	15,900	34.9	11,700	29.8	966.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期2Q	12,972,187株	2022年3月期	12,972,187株
2023年3月期2Q	859,594株	2022年3月期	870,200株
2023年3月期2Q	12,101,878株	2022年3月期2Q	12,102,758株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、資源価格の高騰や、安定的なエネルギー源の確保への懸念があるなか、欧米では工業生産を中心に底堅い動きが見られ、中国ではロックダウン解除後に緩やかな景気回復の兆しがみられました。

日本経済は、好調な企業収益を背景とした設備投資の活発化により、製造業を中心に回復基調が続きました。

そのような中で、当社グループの主要な販売市場である通信装置、ロボット、半導体製造装置などのファクトリーオートメーション市場からの需要が引き続き堅調に推移しました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における連結売上収益は58,836百万円（前年同期比18.1%増）となり、連結営業利益は6,648百万円（前年同期比24.8%増）、連結税引前四半期利益は8,203百万円（前年同期比48.9%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は6,253百万円（前年同期比53.6%増）となりました。

受注高は75,133百万円（前年同期比7.3%増）、受注残高は91,028百万円（前年同期比98.1%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

## ①日本

日本には、当社および連結子会社の山洋工業株式会社、山洋電気テクノサービス株式会社、山洋電気ITソリューション株式会社があります。セグメント売上収益は56,074百万円（前年同期比12.8%増）となり、セグメント利益は3,146百万円（前年同期比17.0%増）となりました。

## ②北米

北米には、連結子会社のSANYO DENKI AMERICA, INC. があります。セグメント売上収益は12,559百万円（前年同期比73.0%増）となり、セグメント利益は1,261百万円（前年同期比92.0%増）となりました。

## ③ヨーロッパ

ヨーロッパには、連結子会社のSANYO DENKI EUROPE S.A. およびSANYO DENKI GERMANY GmbHがあります。セグメント売上収益は3,674百万円（前年同期比35.5%増）となり、セグメント利益は170百万円（前年同期比6.7%減）となりました。

## ④東アジア

東アジアには、連結子会社の山洋電気（上海）貿易有限公司、山洋電気（香港）有限公司、台湾山洋電気股份有限公司、SANYO DENKI KOREA CO., LTD.、上海山洋電気技術有限公司、山洋電気貿易（深圳）有限公司、中山市山洋電気有限公司、山洋電気精密機器維修（深圳）有限公司および山洋電気（天津）貿易有限公司があります。セグメント売上収益は9,355百万円（前年同期比4.0%減）となり、セグメント利益は883百万円（前年同期比2.0%減）となりました。

## ⑤東南アジア

東南アジアには、連結子会社のSANYO DENKI PHILIPPINES, INC.、SANYO DENKI SINGAPORE PTE. LTD.、SANYO DENKI INDIA PRIVATE LIMITEDおよびSANYO DENKI (THAILAND) CO., LTD. があります。

セグメント売上収益は22,026百万円（前年同期比30.2%増）となり、セグメント利益は1,514百万円（前年同期比57.8%増）となりました。

また、事業部門別の営業概況は次のとおりです。

①クリーニングシステム事業

クリーニングシステム製品「San Ace」は、通信装置、制御機器、半導体製造装置向けの需要が堅調でした。また、蓄電池、EV用充電器向けの需要も増加しました。

その結果、売上収益は20,785百万円(前年同期比38.6%増)、受注高28,245百万円(前年同期比14.0%増)、受注残高39,466百万円(前年同期比143.5%増)となりました。

②パワーシステム事業

パワーシステム製品「SANUPS」は、半導体業界からの需要が堅調でした。一方、社会インフラ向けの需要は低調でした。

その結果、売上収益は3,115百万円(前年同期比0.2%減)、受注高4,007百万円(前年同期比5.5%減)、受注残高3,894百万円(前年同期比31.8%増)となりました。

③サーボシステム事業

サーボシステム製品「SANMOTION」は、半導体製造装置、ウェア搬送ロボット向けの需要が引き続き好調でした。また、電子部品実装機、射出成形機、工作機、ロボット向けの需要は、中国市場の一部で景気減退の影響が見られたものの、全体としては堅調に推移しました。

その結果、売上収益は31,744百万円(前年同期比9.9%増)、受注高39,674百万円(前年同期比5.3%増)、受注残高45,563百万円(前年同期比84.4%増)となりました。

④電気機器販売事業

半導体業界、医療機器向けの堅調な需要に支えられ、産業用電気機器、制御機器、および電気材料の販売は増加しました。一方、太陽光発電および鉄道事業向けの需要は低調でした。

その結果、売上収益は2,577百万円(前年同期比18.8%増)、受注高2,509百万円(前年同期比0.7%減)、受注残高1,548百万円(前年同期比14.5%増)となりました。

⑤電気工事事業

主要顧客である鉄鋼業界からの需要は堅調に推移しました。一方、電気工事の需要は従来水準に回復するまでには至らず、低調でした。

その結果、売上収益は613百万円(前年同期比1.4%減)、受注高696百万円(前年同期比11.0%減)、受注残高554百万円(前年同期比21.5%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における財政状態は、前連結会計年度末と比較して、資産合計は12,960百万円の増加、負債合計は4,658百万円の増加、資本合計は8,301百万円の増加となりました。

資産の主な変動要因は、棚卸資産の増加6,059百万円、営業債権及びその他の債権の増加4,912百万円、現金及び現金同等物の増加2,492百万円によるものです。

負債の主な変動要因は、営業債務及びその他の債務の増加4,369百万円、借入金(流動負債)の増加954百万円、その他の非流動負債の増加821百万円によるものです。

資本の主な変動要因は、利益剰余金の増加5,051百万円、その他の資本の構成要素の増加3,237百万円によるものです。

### (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、21,270百万円となり、前連結会計年度末より2,492百万円増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動による資金の増加は、4,195百万円(前年同期間は5,283百万円の増加)となりました。これは主に、税引前四半期利益8,203百万円、棚卸資産の増加3,728百万円、営業債権及びその他の債権の増加3,179百万円によるものです。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動による資金の減少は、1,670百万円(前年同期間は2,756百万円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1,260百万円、無形資産の取得による支出371百万円によるものです。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動による資金の減少は、1,371百万円(前年同期間は1,704百万円の減少)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出1,041百万円、配当金の支払額724百万円によるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年10月27日に公表しました業績予想に変更はありません。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産</b>			
流動資産			
現金及び現金同等物		18,778	21,270
営業債権及びその他の債権		32,374	37,286
その他の金融資産		267	726
棚卸資産		32,286	38,346
その他の流動資産		547	727
流動資産合計		84,253	98,358
非流動資産			
有形固定資産		24,985	24,609
無形資産		5,214	5,177
使用権資産		1,604	1,499
投資不動産		1,503	1,503
その他の金融資産		10,437	9,842
繰延税金資産		420	549
その他の非流動資産		247	87
非流動資産合計		44,413	43,269
資産合計		128,667	141,627
<b>負債及び資本</b>			
負債			
流動負債			
営業債務及びその他の債務		18,772	23,141
借入金		12,862	13,817
リース負債		651	684
その他の金融負債		247	188
未払法人所得税等		1,859	1,879
その他の流動負債		1,783	1,792
流動負債合計		36,176	41,503
非流動負債			
借入金		5,984	5,199
リース負債		755	587
退職給付に係る負債		3,580	3,592
繰延税金負債		1,348	799
その他の非流動負債		166	987
非流動負債合計		11,835	11,166
負債合計		48,012	52,670
資本			
資本金		9,926	9,926
資本剰余金		11,460	11,437
利益剰余金		57,198	62,249
自己株式		△2,426	△2,391
その他の資本の構成要素		4,485	7,723
親会社の所有者に帰属する持分合計		80,645	88,946
非支配持分		9	10
資本合計		80,655	88,957
負債及び資本合計		128,667	141,627

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上収益		49,799	58,836
売上原価		37,380	43,352
売上総利益		12,419	15,483
販売費及び一般管理費		7,159	8,768
その他の収益		96	69
その他の費用		31	136
営業利益		5,325	6,648
金融収益		229	1,627
金融費用		44	71
税引前四半期利益		5,510	8,203
法人所得税費用		1,437	1,949
四半期利益		4,072	6,254
四半期利益の帰属			
親会社の所有者		4,072	6,253
非支配持分		0	0
四半期利益		4,072	6,254
1株当たり四半期利益			
基本的1株当たり四半期利益(円)		336.49	516.75
希薄化後1株当たり四半期利益(円)		—	516.61

## 第2四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	注記	前第2四半期連結会計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)
売上収益		25,112	31,121
売上原価		18,753	22,877
売上総利益		6,358	8,244
販売費及び一般管理費		3,554	4,441
その他の収益		67	49
その他の費用		21	99
営業利益		2,850	3,753
金融収益		72	551
金融費用		23	40
税引前四半期利益		2,898	4,264
法人所得税費用		735	1,320
四半期利益		2,162	2,944
四半期利益の帰属			
親会社の所有者		2,162	2,943
非支配持分		0	0
四半期利益		2,162	2,944
1株当たり四半期利益			
基本的1株当たり四半期利益(円)		178.70	243.24
希薄化後1株当たり四半期利益(円)		—	243.18

## 要約四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期利益		4,072	6,254
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産		380	△551
確定給付制度の再測定		409	△480
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		234	3,794
その他の包括利益合計		1,024	2,761
四半期包括利益		5,096	9,016
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者		5,096	9,015
非支配持分		0	1
四半期包括利益		5,096	9,016

## 第2四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	注記	前第2四半期連結会計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)
四半期利益		2,162	2,944
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産		331	△224
確定給付制度の再測定		126	△202
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		167	1,189
その他の包括利益合計		625	762
四半期包括利益		2,788	3,706
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者		2,788	3,706
非支配持分		0	0
四半期包括利益		2,788	3,706

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	注記	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定
2021年4月1日残高		9,926	11,460	48,995	△2,419	3,428	—
四半期利益		—	—	4,072	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	380	409
四半期包括利益		—	—	4,072	—	380	409
自己株式の取得		—	—	—	△4	—	—
剰余金の配当		—	—	△665	—	—	—
株式報酬に伴う報酬費用		—	—	—	—	—	—
利益剰余金へ振替		—	—	410	—	△1	△409
所有者との取引額等合計		—	—	△254	△4	△1	△409
2021年9月30日残高		9,926	11,460	52,813	△2,424	3,807	—

	注記	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
		在外営業活動体の換算差額	合計			
2021年4月1日残高		△1,013	2,415	70,378	8	70,387
四半期利益		—	—	4,072	0	4,072
その他の包括利益		234	1,024	1,024	0	1,024
四半期包括利益		234	1,024	5,096	0	5,096
自己株式の取得		—	—	△4	—	△4
剰余金の配当		—	—	△665	△0	△665
株式報酬に伴う報酬費用		—	—	—	—	—
利益剰余金へ振替		—	△410	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	△410	△670	△0	△670
2021年9月30日残高		△778	3,028	74,804	8	74,813

当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位：百万円)

	注記	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定
2022年4月1日残高		9,926	11,460	57,198	△2,426	3,070	—
四半期利益		—	—	6,253	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	△551	△480
四半期包括利益		—	—	6,253	—	△551	△480
自己株式の取得		—	—	—	△1	—	—
剰余金の配当		—	—	△726	—	—	—
株式報酬に伴う報酬費用		—	△22	—	36	—	—
利益剰余金へ振替		—	—	△476	—	△4	480
所有者との取引額等合計		—	△22	△1,202	34	△4	480
2022年9月30日残高		9,926	11,437	62,249	△2,391	2,514	—

	注記	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
		在外営業活動体の換算差額	合計			
2022年4月1日残高		1,415	4,485	80,645	9	80,655
四半期利益		—	—	6,253	0	6,254
その他の包括利益		3,793	2,761	2,761	0	2,761
四半期包括利益		3,793	2,761	9,015	1	9,016
自己株式の取得		—	—	△1	—	△1
剰余金の配当		—	—	△726	△0	△726
株式報酬に伴う報酬費用		—	—	13	—	13
利益剰余金へ振替		—	476	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	476	△714	△0	△714
2022年9月30日残高		5,208	7,723	88,946	10	88,957

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	注記	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期利益		5,510	8,203
減価償却費及び償却費		2,778	2,934
受取利息及び受取配当金		△136	△185
支払利息		43	70
営業債権及びその他の債権 の増減額(△は増加)		△2,798	△3,179
棚卸資産の増減額(△は増加)		△3,651	△3,728
営業債務及びその他の債務 の増減額(△は減少)		4,064	2,827
その他		42	△448
小計		5,851	6,493
利息の受取額		25	43
配当金の受取額		110	142
利息の支払額		△43	△68
法人所得税等の支払額		△661	△2,415
営業活動によるキャッシュ・フロー		5,283	4,195
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出		△1,737	△1,260
無形資産の取得による支出		△914	△371
有形固定資産及び無形資産 の売却による収入		8	1
その他の金融資産の売却による収入		25	18
その他		△138	△57
投資活動によるキャッシュ・フロー		△2,756	△1,670
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(△は減少)		200	698
長期借入金の返済による支出		△940	△1,041
自己株式の取得による支出		△4	△1
配当金の支払額		△664	△724
その他		△294	△302
財務活動によるキャッシュ・フロー		△1,704	△1,371
現金及び現金同等物に係る換算差額		82	1,338
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		904	2,492
現金及び現金同等物の期首残高		14,848	18,778
現金及び現金同等物の四半期末残高		15,752	21,270

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討をおこなう対象となっているものです。

当社グループは、主に冷却ファン、電源機器、サーボモータを生産、販売しており、地域性を重視した戦略を立案し、グローバルに事業を展開しています。

報告セグメントは、事業展開する経済圏等の地域特性から、日本、北米、ヨーロッパ、東アジア、東南アジアの5つを報告セグメントとしています。なお、当該報告セグメントの決定に当たって、事業セグメントの集約はおこなっていません。

## 2 報告セグメントに関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント							
	日本	北米	ヨーロッパ	東アジア	東南アジア	計	調整額 (注2)	連結
売上収益								
外部顧客への 売上収益	33,441	7,125	2,698	5,866	666	49,799	—	49,799
セグメント間の 内部売上収益または 振替高(注1)	16,267	134	14	3,877	16,254	36,548	△36,548	—
計	49,709	7,260	2,712	9,744	16,920	86,347	△36,548	49,799
セグメント利益	2,688	657	182	901	960	5,389	△64	5,325
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	229
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	44
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	5,510

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。

2. セグメント利益の調整額△64百万円は、セグメント間取引消去です。

当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント							
	日本	北米	ヨーロッパ	東アジア	東南アジア	計	調整額 (注2)	連結
売上収益								
外部顧客への 売上収益	36,819	12,007	3,599	5,445	965	58,836	—	58,836
セグメント間の 内部売上収益または 振替高(注1)	19,255	551	75	3,910	21,060	44,853	△44,853	—
計	56,074	12,559	3,674	9,355	22,026	103,690	△44,853	58,836
セグメント利益	3,146	1,261	170	883	1,514	6,976	△328	6,648
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	1,627
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	71
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	8,203

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。

2. セグメント利益の調整額△328百万円は、セグメント間取引消去です。

前第2四半期連結会計期間(自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント							調整額 (注2)	連結
	日本	北米	ヨーロ ッパ	東アジア	東南 アジア	計			
売上収益									
外部顧客への 売上収益	17,146	3,620	1,330	2,696	318	25,112	—	25,112	
セグメント間の 内部売上収益または 振替高(注1)	8,009	73	5	2,001	8,599	18,688	△18,688	—	
計	25,156	3,693	1,335	4,697	8,918	43,800	△18,688	25,112	
セグメント利益	1,336	304	103	416	648	2,808	41	2,850	
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	72	
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	23	
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	2,898	

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。

2. セグメント利益の調整額41百万円は、セグメント間取引消去です。

当第2四半期連結会計期間(自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント							調整額 (注2)	連結
	日本	北米	ヨーロ ッパ	東アジア	東南 アジア	計			
売上収益									
外部顧客への 売上収益	19,104	6,649	1,805	3,114	449	31,121	—	31,121	
セグメント間の 内部売上収益または 振替高(注1)	10,151	359	32	2,133	11,201	23,878	△23,878	—	
計	29,256	7,008	1,837	5,247	11,650	55,000	△23,878	31,121	
セグメント利益	1,694	739	94	510	783	3,823	△69	3,753	
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	551	
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	40	
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	4,264	

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。

2. セグメント利益の調整額△69百万円は、セグメント間取引消去です。